

(学校運営協議会・報告様式)

令和5年度 第3回 牧田小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年8月24日(木) 14:00～15:20

2 場 所 多目的室

3 あいさつ(学校長)

<学校長>

今回の学校運営委員会は、学校保健委員会と兼ねている。歯科医師会の会長を
されている本橋先生にご来校いただき、お話をいただけるのはありがたい。

4 協議内容(令和5年度 学校保健委員会)

<養護教諭より>

- ・ノーメディアの取組は校区全体で行っている。
- ・やっていない時間を豊かに過ごすことが大切である。
- ・ゆったりする時間が持てていることがいいなと思うが、このゆったりが本当に何もすることがなくて困っているなら問題なので検証はしていきたい。
- ・ノーメディア期間中に読書の時間が多いことは豊かな学びにもつながっていくので大切にしていきたい。
- ・病気で気になることは頭痛が多い点である。偏頭痛や緊張型頭痛が多い。メディアの影響もあると思われる。もう一つは嘔吐が多い。いろんな感染症が流行っている影響もある。
- ・牧田小学校の虫歯の状況について
- ・県平均より処置率や虫歯のない率等はよい。

<学校歯科医より>

歯周病…痛くないが、これが大きな問題である。

虫歯は細菌由来で感染症である。

生活習慣で歯を磨く時間がないと虫歯になっていく。

C2 レベルまでに定期健診で発見して処置をしていくとよい。

飲食の後に口をゆすぐだけでも効果がある。

乳酸菌やスポーツドリンク、お菓子等を頻繁に摂取すると虫歯になりやすい。

歯垢は薬を飲んだら治るのでは?という人がいる、PG菌に対する薬はない。

歯周病は慢性的で処置は難しく、付き合っていくしかない。

悪い時間の習慣が歯周病や虫歯につながる。

動脈硬化等、健康への影響にもつながる。血液の中にPG菌がある。

口の中には悪い菌がいっぱいあり、肺炎や早産、10代の歯周病等につながっている。飲食により急速に進行していくので、予防が必要である。

- ・ブラッシング，補助器具の使用が効果的である。
- ・どこをするのかが大切（やりにくいところ），定期健診の機会を大切に。
- ・歯を磨くタイミングや時間があったが忘れてしまった場合，基本的には直ぐに歯磨きする必要はないが，少なくともお茶を飲んだりうがいしたりすることが大切。歯磨きは基本的には朝夜の2回で，特に1日1回はしっかり磨くことが大切。

(質疑)

<委員>

- ・夜寝るときに口は開けて寝るのが良いのかどうか？
→基本的に口は塞いだほうが良い。

<委員>

- ・歯磨き指導について，学校で時間をとってもらえるか。
→学校現場では全員が実施することは困難である。基本は朝夜の2回を家庭で取り組んでほしい。歯の治療等で必要な児童には，給食後の歯磨きを自主的にする場は設けている。

<委員>

- ・食後キシリトールガム等は有効か？
→有効ではある。

<委員>

- ・最近炭酸水を飲む人が多いが大丈夫か？
→PH値が高くなければ大丈夫である。